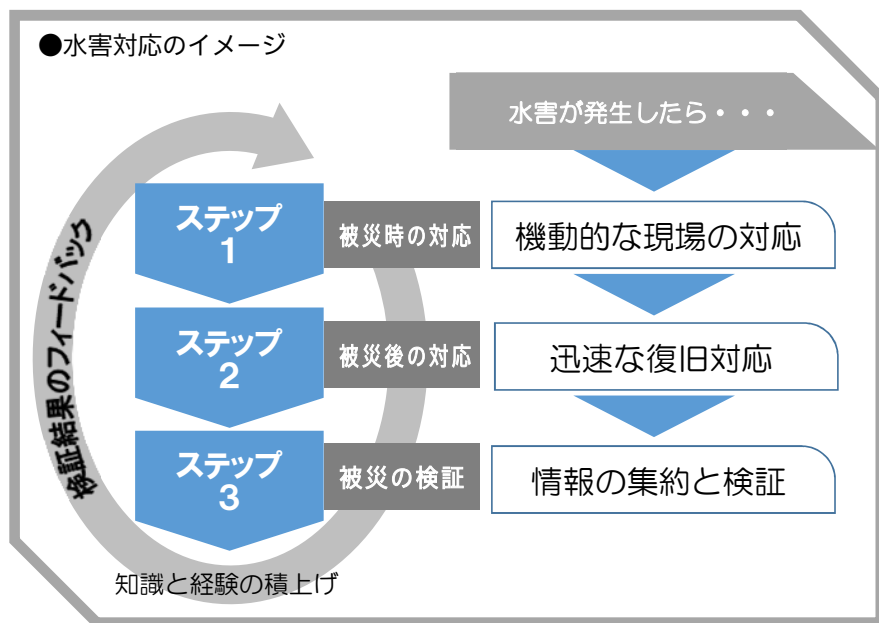


## 第4章 被災対応

4つの基本方針に基づく9つの施策により、浸水被害の軽減化を図っていきますが、自然災害（水害）を完全に無くすことはできません。被害を受けることも想定して、被災後の対応について整理します。

発生する被害の拡大を抑えることに加えて、被災後の対応を的確に行い被災原因の検証を行うことで、同様の被害を繰り返すことがないように経験と知識を積み重ねていきます。



### ステップ1

#### きどうてき 機動的な現場の対応

##### 目標

状況に合わせた、柔軟な現場の対応に努めます。

##### 対応の方向

被災現場においては、その場の状況に応じた判断と行動が重要です。

また、迅速に指揮系統を確立させて情報を集約管理し、適切な人員と資材の配置等を行い、気象状況やその後の展開などを予測しながら、現状に合わせた柔軟な対応をすることで、被害を最小限に抑える機動的な現場の対応を目指します。

##### 対応の展開

- 被害の現場に到着した職員
  - (1)現地の状況を早急に把握し所属長等に報告し、引き続き状況等の定期報告をします。
  - (2)現場の状況を把握し、安全の確保を最優先に考え、必要があれば避難誘導や通行止めなど必要な措置を迅速に行い、現場の安全確保に努めます。
- 住民の避難誘導や土のう設置など、優先順位をつけて行動します。
- 河川の水位が上昇し、堤体に相応の負担がかかっている場合には、堤体の崩壊を招く浸食やパイピング現象、越水等の発生に十分注意します。さらに水位の上昇が見込まれる場合や被害の予兆等が確認された時は、住民の避難誘導や適切な対処工法を施し安全の確保を図ります。
- 道路冠水等が発生して通行に支障がある場合には、道路管理者（国、県、市）は道路交通を管理する警察と協力をして、速やかに交通の安全確保に努めます。
- 資材の共有・融通を図ります。

##### <用語の解説>

※パイピング現象：高い河川水位により、堤防内に水が浸み込むことでパイプ状の「水みち」ができ、土砂の流出が続いて堤防が落ち込み、最終的に崩壊に至る。

## ステップ2

### 迅速な復旧対応

#### 目標

気象状況が回復したら・・・迅速に復旧対策を進めます。

#### 対応の方向

被災の復旧対応を迅速に行うには、状況の把握が重要です。被害の形態や状況に合わせた円滑な復旧を進めることとし、さらに被害の規模によっては、他の機関や団体等に応援を要請するなど、実情に沿った対応も求められます。

被害状況を迅速かつ的確に把握し、対応策を素早く実行することで被災者の不安を取り除きながら、被害の最小化と二次災害の発生を防ぎ、迅速な復旧対応に努めます。

#### 対応の展開

- 迅速な対応につなげるために、被害の形態や規模などの状況をいち早く把握できる体制を構築します。
- 災害復旧を円滑にするために、緊急輸送路の通行確保を迅速に進めます。
- 被害の状況に応じた対応人員を確保するため、必要とする応援要請等を迅速に依頼します。
  - ・TEC-FORCE（国土交通省）
  - ・自衛隊の派遣要請
  - ・他の自治体からの応援
  - ・ボランティアの受け入れ 等・・・
- 二次災害が発生しないように、応急対策を計画的に進めるための立案や現地の危険度予測などを的確かつ迅速に進めます。
- 風評被害が出ないように、被災後の復旧状況を外に向けて発信し続けます。

## ステップ3

### 情報の集約と検証

#### 目標

被害の経験を活かすために、情報を集めて検証します。

#### 対応の方向

浸水の被害を一過性のもので終わらせては、再び大雨等に見舞われた時に同様のダメージを受けてしまいます。被災の経験を教訓にして、被害に至った経緯を検証する必要があります。

また、過去の被災情報を集めて蓄積していくことで、より具体的な検証が可能になり、降雨の条件等に応じた対応も可能になります。さらに、検証結果を公表して行政も住民も情報を共有することで、災害に対する強さを増していきます。

#### 対応の展開

- 被害の現場に到着した職員
  - (1)浸水被害等が発生している場合には、自らの安全を確保しながら可能な範囲で被害の発生原因の特定を試みます。
  - (2)現地の状況を考慮しながら、被害状況写真の撮影や被災状況の記録等に努めます。
- 地域住民からの情報も時系列、事象別等に整理し、活用しやすい形での蓄積に努めます。
- ハード施設の被災の検証だけに限らず、ソフト対策についても反省点や留意点などを拾い出し、ソフト対策の改善に努めます。
- 学識者や専門家の知識と技術も活用して、より具体的な検証作業に努めます。
- 検証結果を公表することで、情報の共有と危機意識の高揚に努めます。